

ニーズ調査：福祉分野

タイ・インド・ブラジル・フィリピン 障害者の知識アクセスの機会均等の実現に関するODAニーズ調査

企業・サイト概要

- 提案企業：株式会社エックス都市研究所
- 提案企業所在地：東京都
- サイト・C/P機関：タイ、インド、ブラジル、フィリピンの主に国立図書館

対象国の開発課題

- 出版物を読むことが困難な視覚障害やディスレクシア等のプリント・ディサビリティを抱える人、多言語国家あるいは先住民族言語で暮らす人、非識字者等、20-50%の人が文書を配布しても理解できない
- これらの人々に教育、防災、HIV対策等の知識を普及することが困難
- デジタル図書館へのニーズ(国立図書館)

中小企業の技術・製品

- 超高齢社会で鍛えられた共生社会を支えるユニバーサルデザインの技術と製品
- DAISYとEPUBの開発を先導したアクセシブルなICT技術(実践に基づいたノウハウ)
- 日本語を含む多言語対応の電子出版技術
- 世界で70%のシェアを持つ日本製点字モジュール
- きめ細かい配慮をした福祉機器

提案されたODA事業及び期待される効果

- 国立図書館等を中心にしたアクセシブルなデジタル図書館ネットワーク構築によるプリント・ディサビリティを抱える人々の社会参加と安心安全を促進するプロジェクトに、ユニバーサルデザインと支援技術の分野で国際的に強みのある本邦中小企業等が参加する。出版と同時に読めるアクセシブルな電子出版が対象国人口の20-50%に達するプリント・ディサビリティの人々の教育と就労の機会を増進する。

日本の中小企業のビジネス展開

- 国際的に標準化が最も進んでいる電子出版と国立図書館とによるアクセシブルなインフラ構築に着目したプロジェクトは、アクセシブルな電子出版ニーズに応える中小企業等にグローバルに展開できるビジネスチャンスを提供する。

